記者発表資料

東北地方整備局関係
平成 29 年度補正予算概要

平成 30 年 2 月 1 日

東 北 地 方 整 備 局

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、
岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　　TEL　022-225-2171（代）

総　　括	企画部　企画課長	舘澤（たてさわ）　清城（きよしろ）	（内線 3151）
都市・住宅関係	建政部　都市・住宅整備課長	小林（こばやし）　孝（たかし）	（内線 6161）
河　川　関　係	河川部　河川計画課長	奥中（おくなか）　智行（ともゆき）	（内線 3611）
道　路　関　係	道路部　道路計画第一課長	舟波（ふなみ）　昭一（しょういち）	（内線 4211）
港湾空港関係	港湾空港部　港湾計画課長	前田（まえだ）　直久（なおひさ）	（内線 6314）
会　計　関　係	総務部　会計課長	荒井（あらい）　哲治（てつじ）	（内線 2411）

１．平成２９年度補正予算概要

○ 平成２９年度国土交通省関係補正予算については、以下の各項目の実施に必要な経費が計上されたところです。

・自然災害リスクが高い地域における防災・減災対策

・建設業、運輸業、造船業などの生産性向上等に向けた支援

・「総合的なＴＰＰ等関連政策大綱」に基づく農林水産物の輸出環境の整備や訪日プロモーションの推進のほか、海上保安体制の強化等

○ このうち東北地方整備局関係としては、災害復旧・防災減災事業への対応を行うための経費及び施工時期の平準化措置として国庫債務負担行為（ゼロ国債）が計上されたところです。

○ 補正予算の執行に当たっては、改正品確法の趣旨を踏まえ、地域における公共工事の品質確保やその担い手の中長期的な確保・育成等に配慮しつつ、早期かつ円滑な執行を図るため、以下を重点に行います。

・地域活性化に資するため、地域企業の活用を図ります。

・施工時期の平準化、i-Construction の推進などにより働き方改革に取り組みます。

東北地方整備局関係　平成２９年度補正予算

総　　額　　事業費　　６３９億円

内　訳

災害復旧・防災減災事業への対応　　５０６億円

国庫債務負担行為（ゼロ国債）　　１３３億円

注）・事業費は工事関係費（工事諸費等を除く）
　　・端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

東北地方整備局関係　平成29年度補正予算事業費

【一般会計】

（直轄事業＋補助事業）　　（単位：百万円）

区分	平成29年度当初予算	【今回】平成29年度補正予算合計（A＝B＋C）	災害復旧・防災減災事業への対応（B）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（C）
治水	75,607	9,077	6,151	2,926
海岸	625	300	－	300
道路整備	128,763	17,485	8,140	9,345
港湾整備	5,326	1,350	700	650
空港整備	1,031	－	－	－
住宅整備	10,034	1,800	1,800	－
市街地整備	2,023	－	－	－
都市水環境整備	1,899	38	－	38
下水道	273	－	－	－
国営公園等	790	－	－	－
社会資本総合整備	276,822	33,803	33,803	－
官庁営繕	710	－	－	－
合計	503,903	63,853	50,594	13,259

（直轄事業費）　　（単位：百万円）

区分	平成29年度当初予算	【今回】平成29年度補正予算合計（A＝B＋C）	災害復旧・防災減災事業への対応（B）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（C）
治水	56,653	8,677	5,751	2,926
海岸	625	300	－	300
道路整備	121,381	16,825	7,940	8,885
港湾整備	5,166	1,350	700	650
空港整備	1,031	－	－	－
都市水環境整備	1,899	38	－	38
国営公園等	790	－	－	－
官庁営繕	710	－	－	－
合計	188,256	27,190	14,391	12,799

（補助事業費）　　（単位：百万円）

区分	平成29年度当初予算	【今回】平成29年度補正予算合計（A＝B＋C）	災害復旧・防災減災事業への対応（B）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）（C）
治水	18,954	400	400	－
道路整備	7,382	660	200	460
港湾整備	160	－	－	－
住宅整備	10,034	1,800	1,800	－
市街地整備	2,023	－	－	－
下水道	273	－	－	－
社会資本総合整備	276,822	33,803	33,803	－
合計	315,648	36,663	36,203	460

※直轄事業は、工事関係費（業務取扱費を除く）で記載している。
※上表の他、直轄（河川、港湾）の災害復旧費等として1,189百万円がある。
※端数処理の関係上、合計値と一致しない場合がある。

2. 主要事業一覧

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
青森県	河川	直轄	馬淵川　河川改修事業（一日市地区）	八戸市	H30年代	（200）	河道掘削	①	資1
	河川	直轄	岩木川　河川改修事業（中流部）	弘前市 北津軽郡板柳町	H29	（330）	河道掘削	①	資1
	道路	直轄	国道45号　天間林道路	上北郡七戸町	－	840	改良工事	①	資2
	道路	直轄	国道103号　奥入瀬（青橅山）バイパス	十和田市	－	100	改良工事	①	
	道路	補助	国道279号 むつ南バイパス	むつ市	ー	100	改良、舗装工事	①	資2
岩手県	河川	直轄	北上川上流　河川改修事業（紫波地区）	紫波郡紫波町	ー	（420）	排水樋門	①	
			北上川上流　河川改修事業（前沢地区）	奥州市	H29		浸透対策	①	資3
	河川	補助	岩崎川　床上浸水対策特別緊急事業	紫波郡矢巾町	H30	300	河道掘削、護岸	①	資3
	河川（砂防）	直轄	八幡平山系（岩手）直轄砂防事業（国見温泉砂防堰堤）	岩手郡雫石町	H30	237	砂防堰堤工	①	資4
	道路	直轄	国道4号　水沢東バイパス	奥州市	－	110	改良工事	①	資4
	道路	直轄	国道45号　岩手45号　防災・震災対策	陸前高田市～ 九戸郡洋野町	ー	100	道路の防災対策（法面対策）	①	
	道路	直轄	国道46号　岩手46号　防災・震災対策	盛岡市～ 岩手郡雫石町	ー	30	道路の防災対策（落石対策）	①	
	住宅	補助	岩泉町災害公営住宅整備事業	下閉伊郡岩泉町	H30	1,800	災害公営住宅整備	①	
宮城県	河川	直轄	阿武隈川下流　河川改修事業（下名生地区）	柴田郡柴田町	ー	（280）	堤防整備	①	
	河川	直轄	名取川　河川改修事業（長町地区）	仙台市	ー	（80）	漏水対策	①	資5
	河川	直轄	鳴瀬川　河川改修事業（吉田川中流部）	大崎市 宮城郡松島町	H30年代	（120）	河道掘削	①	資5
	河川	直轄	北上川下流　河川改修事業（江合川下流部）	遠田郡涌谷町	－	（100）	河道掘削	①	
	道路	直轄	国道108号　古川東バイパス	大崎市	－	1,100	改良工事	①	資6
	道路	直轄	国道45号　宮城45号電線共同溝（扇町地区）	仙台市	－	100	本体工事	①	資6
	道路	直轄	国道45号　宮城45号　防災・震災対策	仙台市～ 気仙沼市	ー	45	道路の防災対策（盛土対策）	①	

※分類は次のとおり
① 災害復旧・防災減災事業への対応
② 生産性革命等に向けて実施すべき施策
③ 総合的なTPP等関連施策
④ その他喫緊の課題への対応

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川下流、阿武隈川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、最上川上流、赤川

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
秋田県	河川	直轄	米代川　河川改修事業（鷹巣地区）	大館市	H30年代	（171）	河道掘削	①	
	河川	直轄	雄物川下流　河川改修事業（秋田地区）	秋田市	ー	（500）	河道掘削	①	資7
	河川	直轄	子吉川　河川改修事業（石脇地区）	由利本荘市	H30年代	（50）	河道掘削	①	
	河川	補助	三種川　床上浸水対策特別緊急事業	山本郡三種町	H31	100	橋梁上部工、排水樋管	①	資7
	河川（砂防）	直轄	八幡平山系（秋田）直轄砂防事業（赤倉沢第２砂防堰堤）	仙北市	H32	190	砂防堰堤工	①	資8
	道路	直轄	国道7号　遊佐象潟道路	飽海郡遊佐町～にかほ市	-	250	橋梁工事	①	
	道路	直轄	国道7号　下浜道路	秋田市	H31全線	250	改良・舗装工事	①	資8
	道路	直轄	国道7号　白沢跨線橋架替	大館市	-	100	橋梁工事	①	
	道路	直轄	国道13号　横堀道路	湯沢市	-	100	改良工事	①	
	道路	直轄	国道13号　秋田13号　防災・震災対策	湯沢市～秋田市	-	385	道路の防災対策（法面・盛土対策）	①	
	道路	直轄	国道46号　秋田46号　防災・震災対策	仙北市～秋田市	-	40	道路の防災対策（法面対策）	①	
山形県	河川	直轄	最上川上流　河川改修事業（須川地区）	山形市	ー	（150）	河道掘削	①	資9
			最上川上流　河川改修事業（鮎貝地区）	西置賜郡白鷹町	H30		浸透対策	①	
	河川	直轄	赤川　河川改修事業（中流部）	鶴岡市 東田川郡三川町	H30年代	（150）	河道掘削	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業（興屋沢砂防堰堤）	最上郡戸沢村	H30	110	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業（熊高沢砂防堰堤改築）	最上郡大蔵村	H31	120	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業（後沢砂防堰堤改築）	西村山郡西川町	H31	120	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業（外沢川砂防堰堤改築）	最上郡金山町	H31	150	砂防堰堤工	①	資9
	河川（砂防）	直轄	最上川水系直轄砂防事業（七兵衛沢砂防堰堤）	最上郡真室川町	H29	80	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	赤川水系直轄砂防事業（池の頭砂防堰堤）	鶴岡市	H29	70	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	赤川水系直轄砂防事業（小松沢砂防堰堤改築）	鶴岡市	H31	50	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（板谷第１砂防堰堤改築）	米沢市	H29	50	砂防堰堤工	①	

※分類は次のとおり
① 災害復旧・防災減災事業への対応
② 生産性革命等に向けて実施すべき施策
③ 総合的なTPP等関連施策
④ その他喫緊の課題への対応

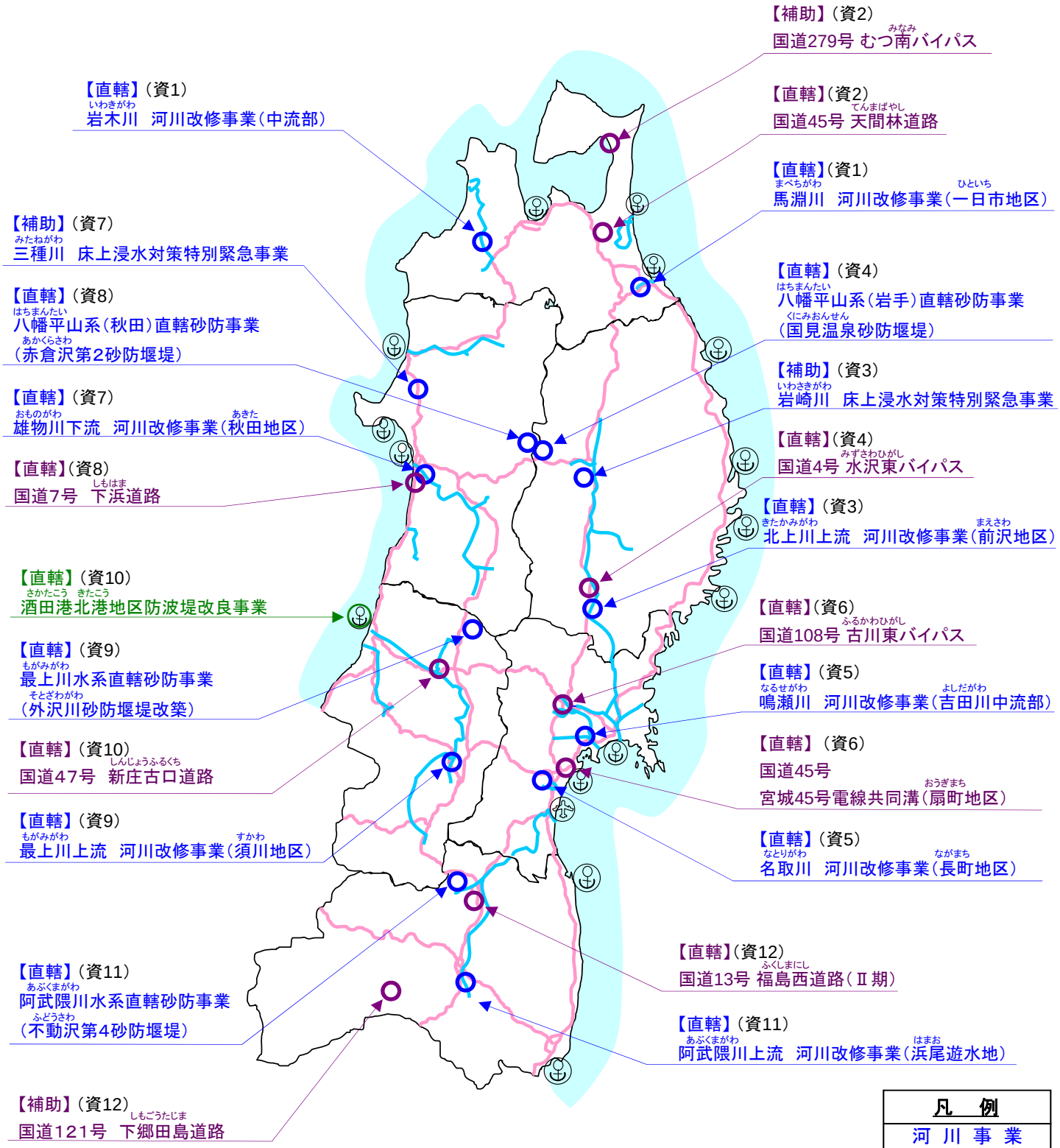
※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川下流、阿武隈川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、最上川上流、赤川

事業区分			事業名	市町村名	完成予定・開通目標年度	補正事業費（百万円）	補正事業内容	分類	備考
山形県	道路	直轄	東北中央自動車道　東根～尾花沢	東根市～尾花沢市	H29（大石田村山～尾花沢IC）、H30（東根～（仮）東根北IC）	1,920	改良・橋梁工事	①	
	道路	直轄	国道7号　朝日温海道路	村上市～鶴岡市	－	120	改良工事	①	
	道路	直轄	国道7号　遊佐象潟道路	飽海郡遊佐町～にかほ市	－	100	改良工事	①	
	道路	直轄	国道13号　泉田道路	新庄市	－	400	改良工事	①	
	道路	直轄	国道47号　新庄古口道路	新庄市～最上郡戸沢村	H30（戸沢村津谷～古口）	400	改良・橋梁工事	①	資10
	道路	直轄	国道113号　梨郷道路	長井市～南陽市	－	950	改良工事	①	
	港湾	直轄	酒田港　北港地区　防波堤改良事業	酒田市	H30年代	100	防波堤改良	①	資10
福島県	河川	直轄	阿武隈川上流　河川改修事業（浜尾遊水地）	須賀川市	H29	（300）	遊水地内掘削	①	資11
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（須川第２砂防堰堤改築）	福島市	H29	70	砂防堰堤工	①	
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（不動沢第４砂防堰堤）	福島市	H32	140	砂防堰堤工	①	資11
	河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（荒川流路工）	福島市	H32	80	流路工	①	
	道路	直轄	国道13号　福島西道路（Ⅱ期）	福島市	－	300	改良工事	①	資12
	道路	直轄	国道121号　湯野上バイパス	南会津郡下郷町	－	150	改良工事	①	
	道路	直轄	国道6号　福島6号　防災・震災対策	いわき市～相馬郡新地町	―	30	道路の防災対策（盛土対策）	①	
	道路	直轄	国道49号　福島49号　防災・震災対策	いわき市～耶麻郡西会津町	―	20	道路の防災対策（盛土対策）	①	
	道路	補助	国道121号　下郷田島バイパス	南会津郡下郷町～南会津町	―	100	改良工事	①	資12

※分類は次のとおり
① 災害復旧・防災減災事業への対応
② 生産性革命等に向けて実施すべき施策
③ 総合的なTPP等関連施策
④ その他喫緊の課題への対応

※事業費の（ ）は、以下河川単位の全体額
馬淵川、岩木川、北上川上流、北上川下流、名取川、鳴瀬川、阿武隈川下流、阿武隈川上流、雄物川下流、米代川、子吉川、最上川上流、赤川

3. 主要事業位置図


【補助】(資2)
国道279号 むつ南バイパス
【直轄】(資1)
岩木川 河川改修事業(中流部)
【直轄】(資2)
国道45号 天間林道路
【直轄】(資1)
馬淵川 河川改修事業(一日市地区)
【補助】(資7)
三種川 床上浸水対策特別緊急事業
【直轄】(資4)
八幡平山系(岩手)直轄砂防事業
(国見温泉砂防堰堤)
【直轄】(資8)
八幡平山系(秋田)直轄砂防事業
(赤倉沢第2砂防堰堤)
【補助】(資3)
岩崎川 床上浸水対策特別緊急事業
【直轄】(資7)
雄物川下流 河川改修事業(秋田地区)
【直轄】(資4)
国道4号 水沢東バイパス
【直轄】(資8)
国道7号 下浜道路
【直轄】(資3)
北上川上流 河川改修事業(前沢地区)
【直轄】(資10)
酒田港北港地区防波堤改良事業
【直轄】(資6)
国道108号 古川東バイパス
【直轄】(資9)
最上川水系直轄砂防事業
(外沢川砂防堰堤改築)
【直轄】(資5)
鳴瀬川 河川改修事業(吉田川中流部)
【直轄】(資10)
国道47号 新庄古口道路
【直轄】(資6)
国道45号
宮城45号電線共同溝(扇町地区)
【直轄】(資9)
最上川上流 河川改修事業(須川地区)
【直轄】(資5)
名取川 河川改修事業(長町地区)
【直轄】(資12)
国道13号 福島西道路(Ⅱ期)
【直轄】(資11)
阿武隈川水系直轄砂防事業
(不動沢第4砂防堰堤)
【直轄】(資11)
阿武隈川上流 河川改修事業(浜尾遊水地)
【補助】(資12)
国道121号 下郷田島道路
凡 例
河 川 事 業
道 路 事 業
港湾・空港事業
公 園 事 業
営 繕 事 業

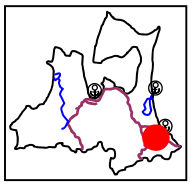
馬淵川（まべちがわ）　河川改修事業（一日市（ひといち）地区）

補正予算事業費
200百万円※

継続	青森県（あおもり）八戸市（はちのへ）	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

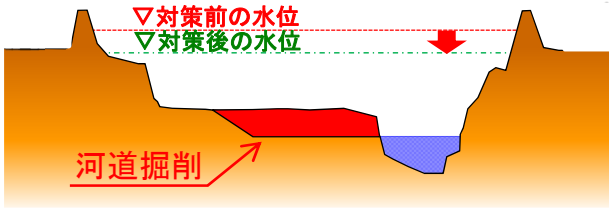
青森県南東部の主要都市「八戸市」を貫流する馬淵川において、平成23年9月洪水で被害が発生した一日市地区の流下能力向上のため、河道掘削を実施し、河川の水位を低下させます。







補正予算により河道掘削を推進し、洪水時の水位を低下させます。



【河道掘削（イメージ）】

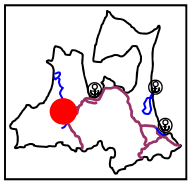
岩木川（いわきがわ）　河川改修事業（中流部）

補正予算事業費
330百万円※

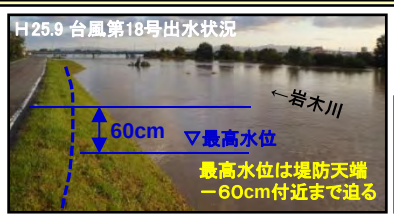
継続	青森県（あおもり）弘前市（ひろさき）～北津軽郡（きたつがる）板柳町（いたやなぎまち）	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

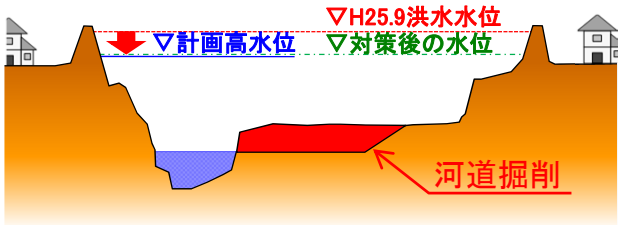
平成25年9月洪水において、計画高水位を超過し、堤防から越水する恐れがあったことから、河道掘削を実施し、河川の水位を低下させます。
なお、補正予算により平成25年9月洪水対応の河道掘削を完成させます。







補正予算により河道掘削を推進し、洪水時の水位を低下させます。



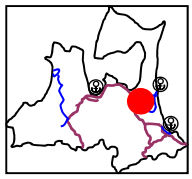
【河道掘削（イメージ）】

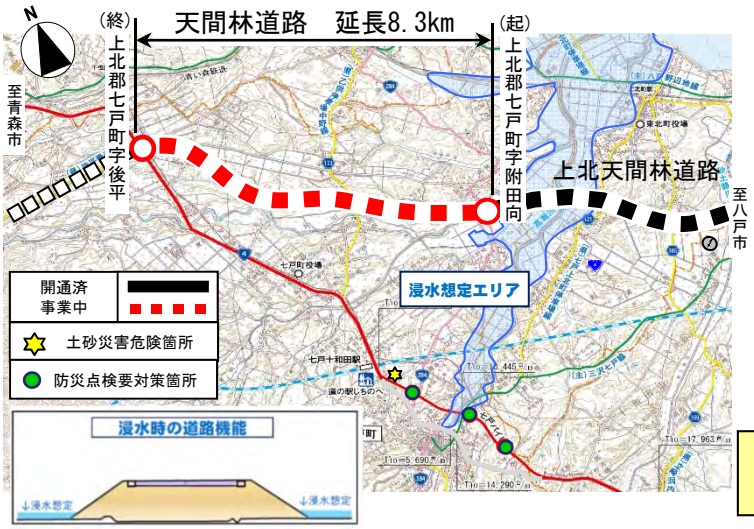
国道45号　天間林道路（てんまばやし）

補正予算事業費
840百万円

継続	青森県上北郡七戸町（あおもり かみきた しちのへまち）	道路	直轄

天間林道路（てんまばやし）は、東北縦貫自動車道八戸（はちのへ）線の一部を構成し、並行する国道4号及び45号の交通混雑緩和、物流の速達性向上等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲国道4号の混雑状況

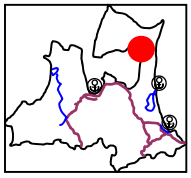
補正予算の充当により、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

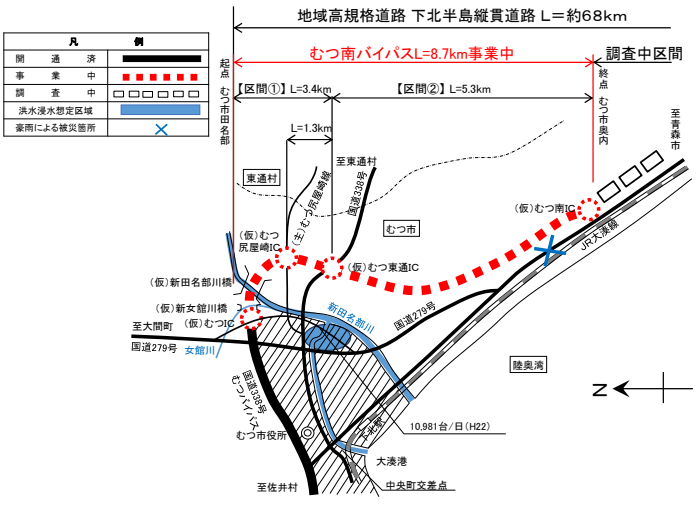
国道279号　むつ南（みなみ）バイパス

補正予算事業費
100百万円

継続	青森県むつ市（あおもり）	道路	補助

むつ南バイパスは、下北半島縦貫道路の一部を構成し、並行する国道279号の洪水浸水想定区域等を回避、災害時の安定的な道路交通の確保や生産性の高い物流ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲豪雨により路面に土砂が流出（平成28年8月）

補正予算の充当により、舗装工事等の早期着手が可能となることで、豪雨による災害時における安定的な道路交通ネットワークの構築が図られます。

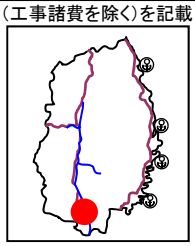
北上川上流　河川改修事業（前沢地区）

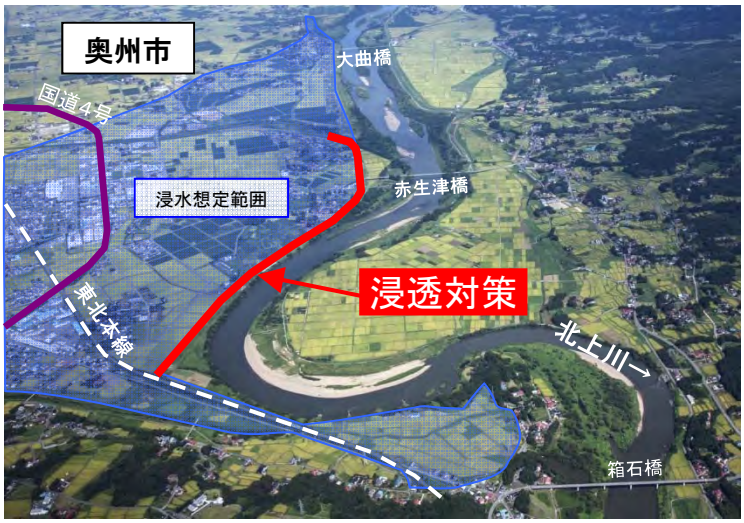
補正予算事業費
420百万円※

継続	岩手県奥州市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

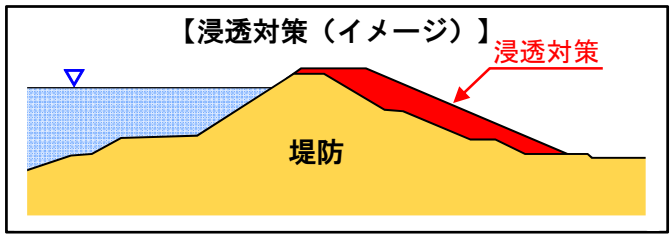
平成27年9月関東・東北豪雨を受け策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環で、「洪水を安全に流すためのハード対策」として、浸透対策を実施し、当該地区の浸透対策を完了させます。







補正予算により浸透対策を行い、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。

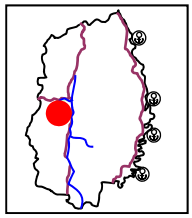


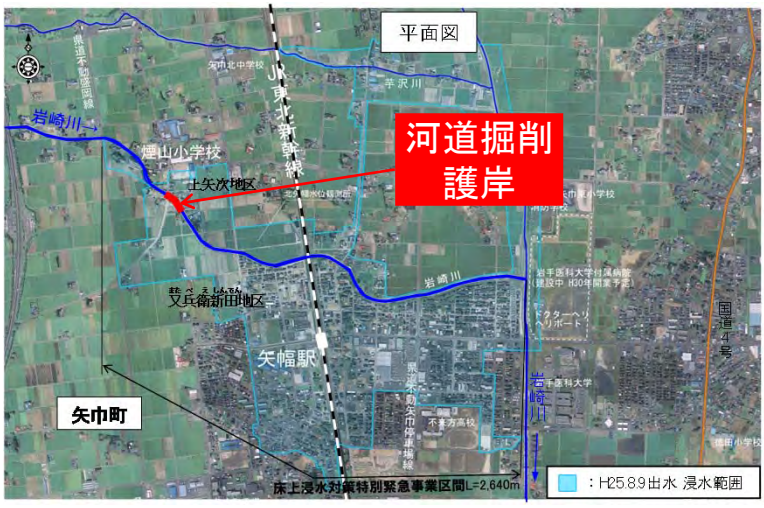
岩崎川床上浸水対策特別緊急事業

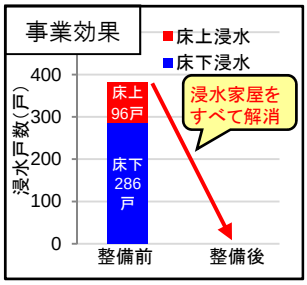
補正予算事業費
300百万円

継続	岩手県紫波郡矢巾町	河川	補助

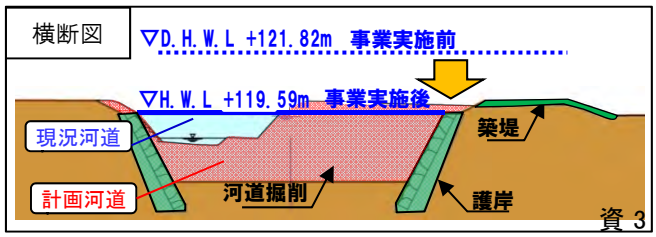
平成25年8月豪雨により、岩崎川が氾濫し、床上浸水家屋96戸、床下浸水家屋286戸の甚大な被害が発生。そのため、床上浸水対策特別緊急事業により、浸水被害解消を目的に河道掘削、築堤等、平成30年度完成を目指して事業を実施中。補正予算により、更なる事業進捗を図ります。









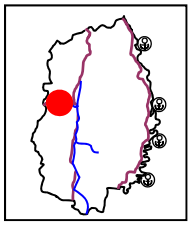


八幡平山系（岩手）直轄砂防事業（国見温泉砂防堰堤）

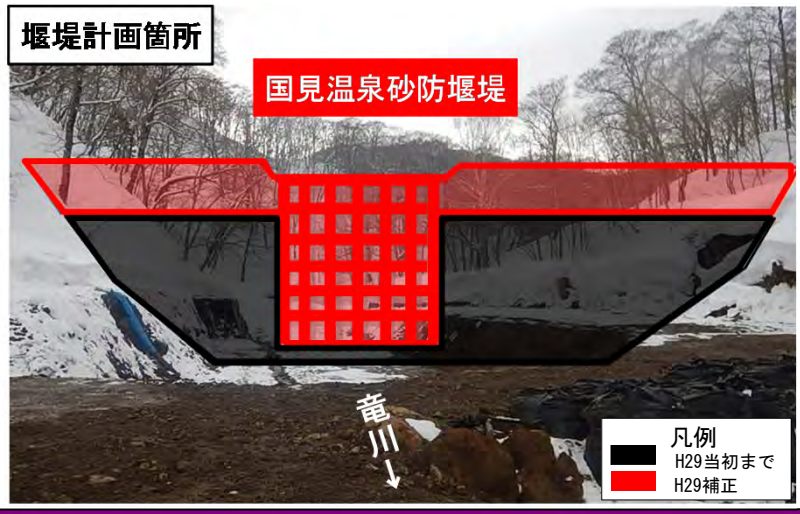
補正予算事業費
237百万円

継続	岩手県岩手郡雫石町	河川	直轄

八幡平山系（秋田駒ヶ岳）では、近年の豪雨等により土砂・流木被害が発生。流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・流木災害対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。





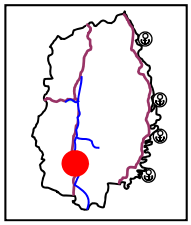


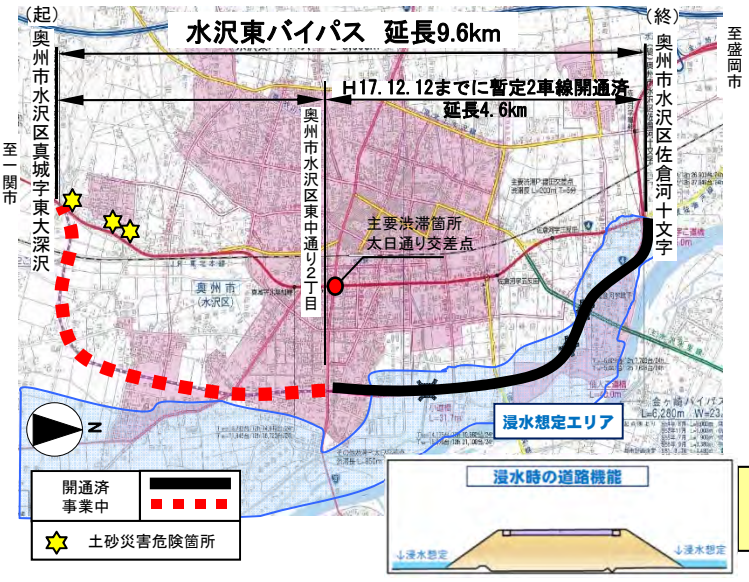
国道4号　水沢東バイパス

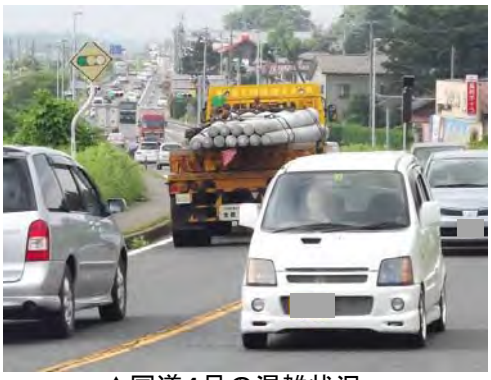
補正予算事業費
110百万円

継続	岩手県奥州市	道路	直轄

水沢東バイパスは、並行する国道4号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。







▲国道4号の混雑状況

補正予算の充当により、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

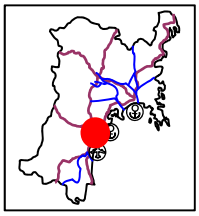
名取川（なとりがわ）　河川改修事業（長町（ながまち）地区）

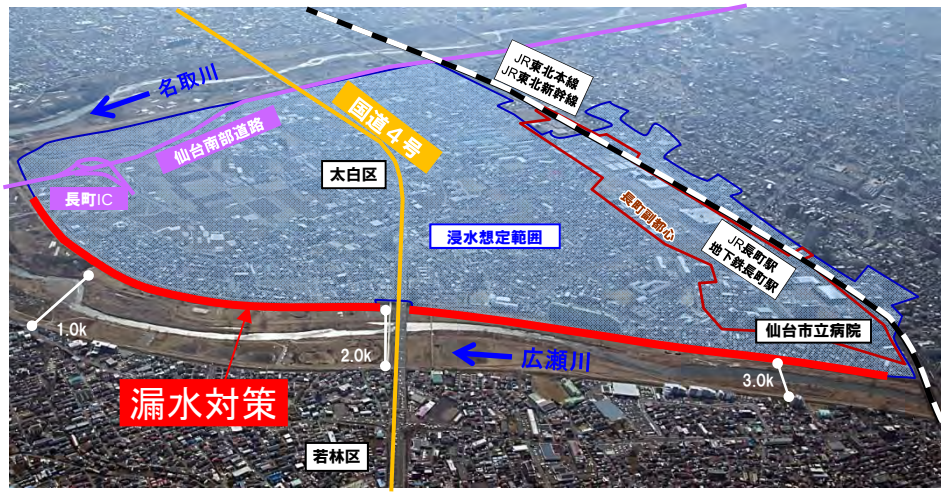
補正予算事業費
80百万円※

継続	宮城県（みやぎ）仙台市（せんだい）	河川	直轄

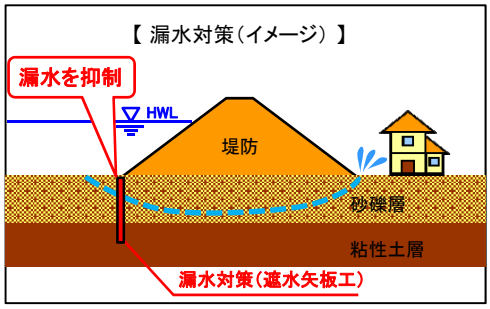
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成27年9月関東・東北豪雨を受け策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環で、「洪水を安全に流すための ハード対策」として、漏水対策を実施します。





補正予算により
漏水対策を行い当該地区からの氾濫により生じる浸水被害を軽減します。



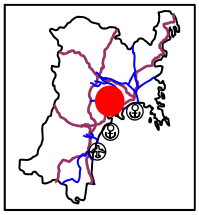
鳴瀬川（なるせがわ）　河川改修事業（吉田川（よしだがわ）中流部）

補正予算事業費
120百万円※

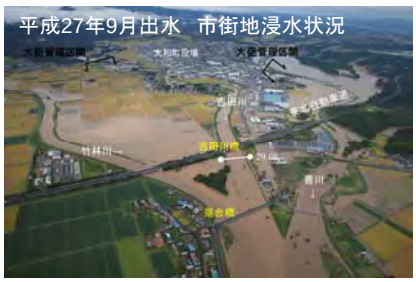
継続	宮城県（みやぎ）大崎市（おおさき）～宮城郡（みやぎ）松島町（まつしままち）	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

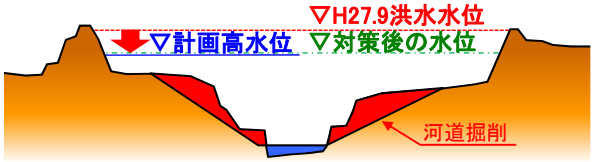
平成27年9月関東・東北豪雨の記録的な大雨により、鳴瀬川水系吉田川では、計画高水位を超過し、堤防を越水するなど大規模な浸水被害が発生したことから、河道掘削を実施し、河川の水位を低下させます。







補正予算により
河道掘削を推進し、洪水時の水位を低下させます。



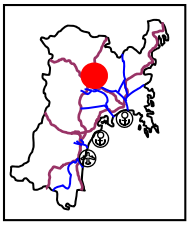
【河道掘削（イメージ）】

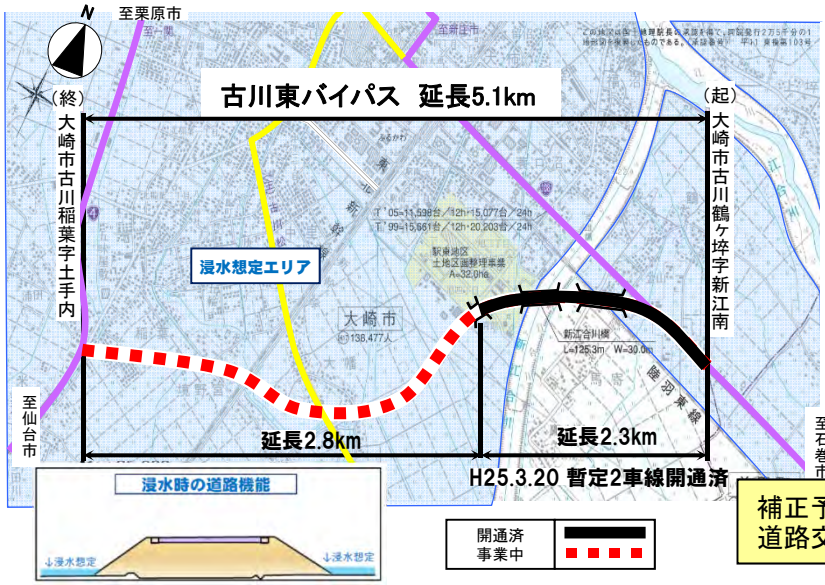
国道108号　古川東（ふるかわひがし）バイパス

補正予算事業費
1，100百万円

継続	宮城県（みやぎ）大崎市（おおさき）	道路	直轄

古川東（ふるかわひがし）バイパスは、並行する国道4号及び108号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。







▲国道108号の被災状況

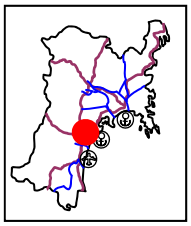
補正予算の充当により、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

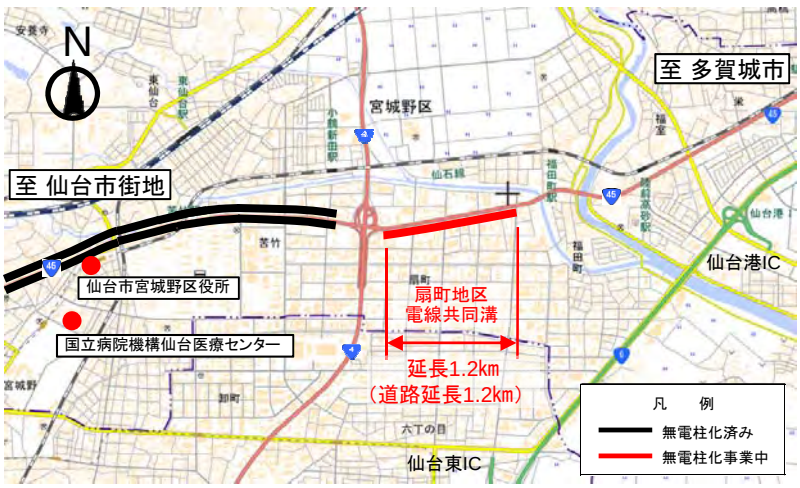
国道45号　宮城45号電線共同溝（扇町（おうぎまち）地区）

補正予算事業費
100百万円

継続	宮城県仙台市（みやぎ　せんだい）	道路	直轄

扇町（おうぎまち）地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。







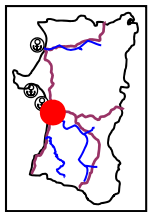
雄物川下流　河川改修事業（秋田地区）

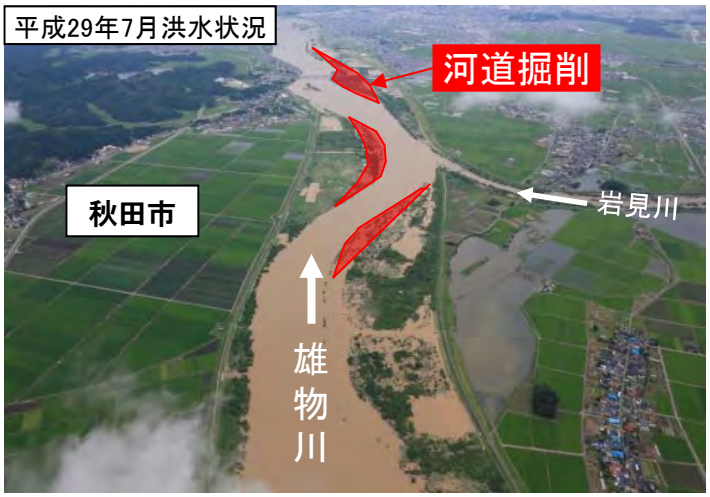
補正予算事業費
500百万円※

継続	秋田県秋田市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

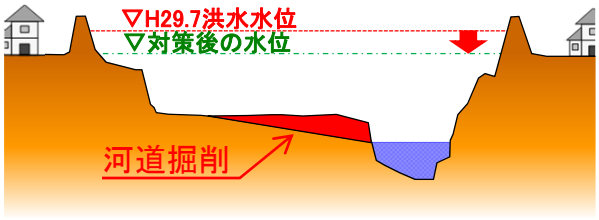
平成29年7月の梅雨前線による豪雨により、雄物川中流域において溢水による甚大な浸水被害が発生したことから、河道掘削を実施し、河川の水位を低下させます。







補正予算により
河道掘削を推進し、
洪水時の水位を
低下させます。



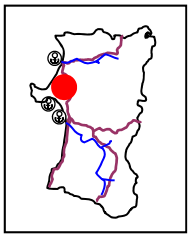
【河道掘削（イメージ）】

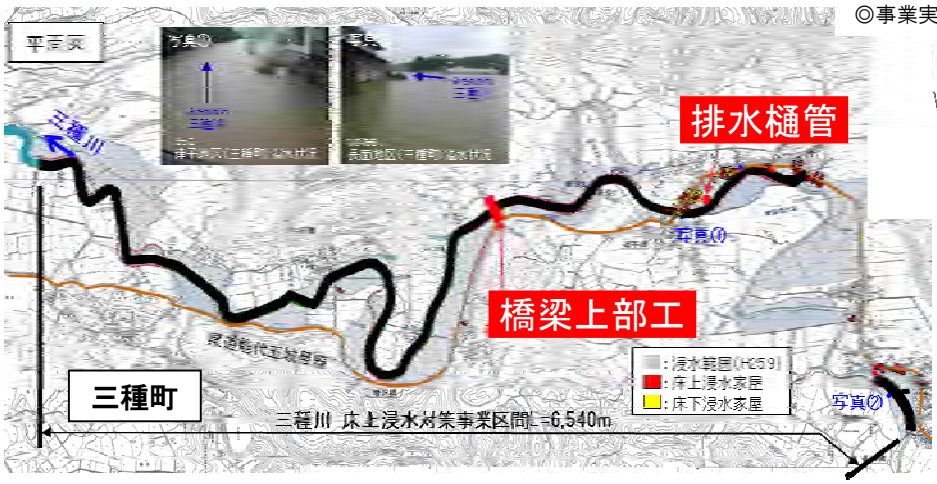
三種川床上浸水対策特別緊急事業

補正予算事業費
100百万円

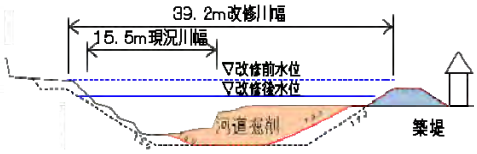
継続	秋田県山本郡三種町	河川	補助

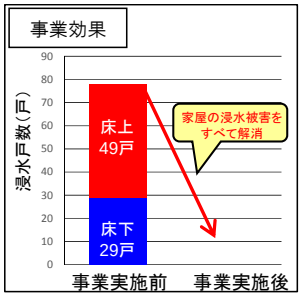
平成25年9月豪雨により、三種川が氾濫し、床上浸水家屋数49戸、床下浸水家屋数29戸の甚大な被害が発生。そのため、床上浸水対策特別緊急事業により、浸水被害解消を目的に、河道掘削、築堤等、平成31年度完成を目指して事業を実施中。補正予算により、更なる事業進捗を図ります。





◎事業実施による水位低下



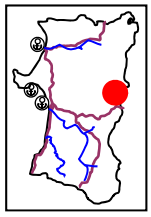


八幡平山系（秋田）直轄砂防事業（赤倉沢第2砂防堰堤）

補正予算事業費 190百万円

継続	秋田県仙北市	河川	直轄

八幡平山系（秋田駒ヶ岳）では、近年の豪雨等により土砂・流木被害が発生。流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・流木災害対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。







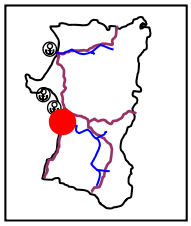
凡例
H29当初まで
H29補正

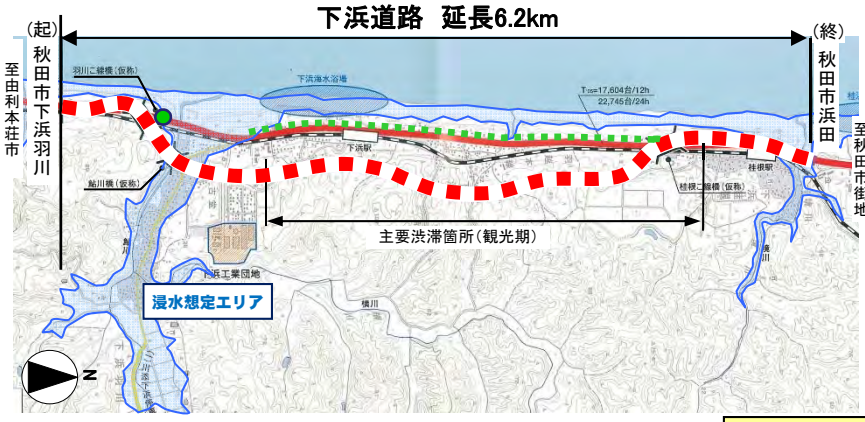
国道7号　下浜道路

補正予算事業費 250百万円

継続	秋田県秋田市	道路	直轄

下浜道路は、並行する国道7号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。

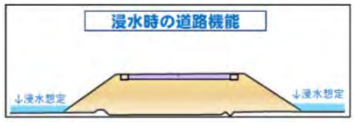






▲国道７号の通学時の状況

事業中
通学路指定
防災点検要対策箇所



補正予算の充当により、平成31年度の全線開通を確実にし、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

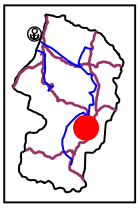
最上川上流　河川改修事業（須川地区）

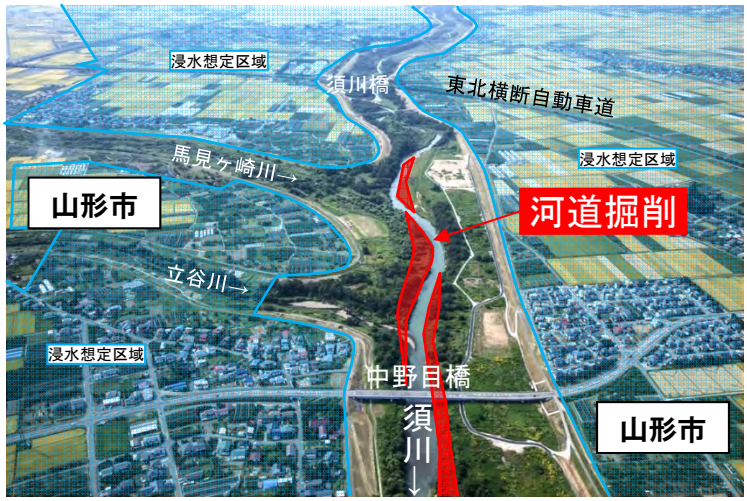
補正予算事業費
150百万円※

継続	山形県山形市	河川	直轄

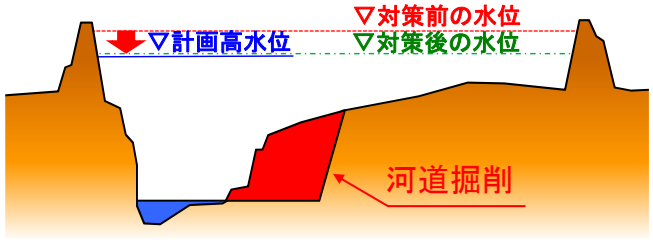
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

須川上流の県管理区間における河川改修と連携し、河道掘削を実施し、河川の水位を低下させます。





補正予算により河道掘削を推進し、洪水時の水位を低下させます。



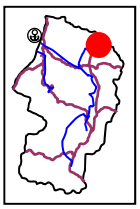
【河道掘削（イメージ）】

最上川水系直轄砂防事業（外沢川砂防堰堤改築）

補正予算事業費
150百万円

新規	山形県最上郡金山町	河川	直轄

最上川水系（鮭川流域）では、近年の豪雨等により土砂・流木被害が発生。流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・流木災害対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。





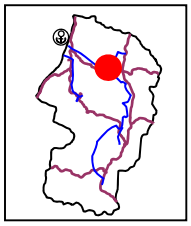


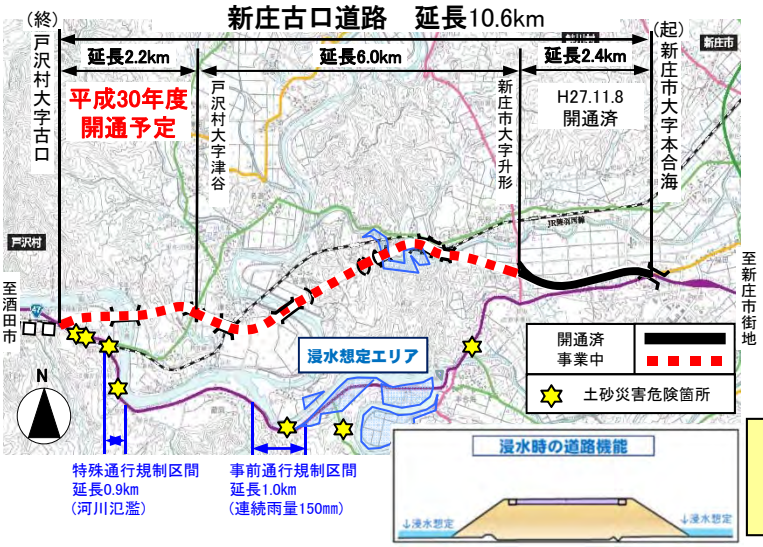
国道47号　新庄古口道路

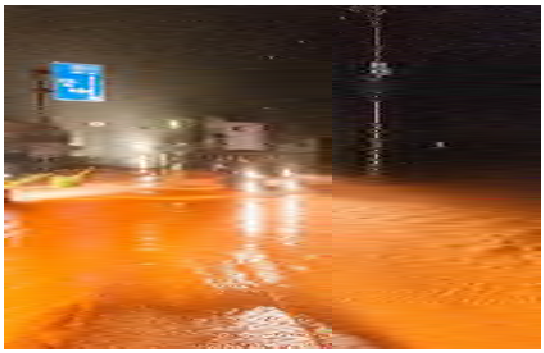
補正予算事業費
400百万円

継続	山形県新庄市～最上郡戸沢村	道路	直轄

新庄古口道路は、地域高規格道路「新庄酒田道路」の一部を構成し、並行する国道47号の交通混雑緩和、事前通行規制区間解消等を目的とした幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲国道４７号の被災状況

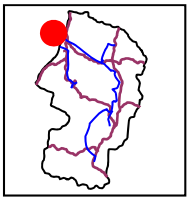
補正予算の充当により、平成30年度の一部開通を確実にし、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

酒田港　北港地区　防波堤改良事業

補正予算事業費
100百万円

継続	山形県酒田市	港湾	直轄

防波堤改良を行うことで波浪に対する防波堤の安定性向上を図り、自然災害リスクを踏まえた防災・減災対策を実施します。







▲消波ブロックの据付状況

防波堤の安定性向上を図るため、消波ブロックの据付等を行います。

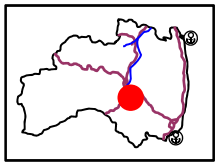
阿武隈川上流　河川改修事業（浜尾遊水地）

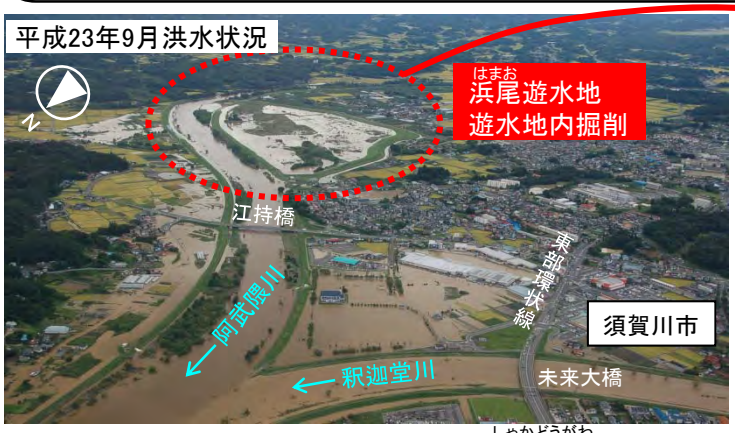
補正予算事業費
300百万円※

継続	福島県須賀川市	河川	直轄

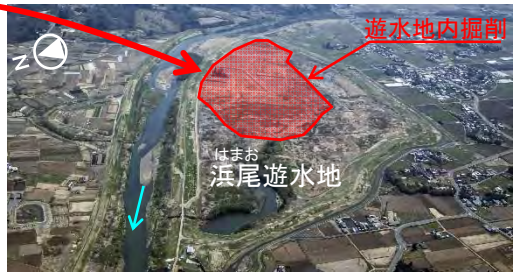
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

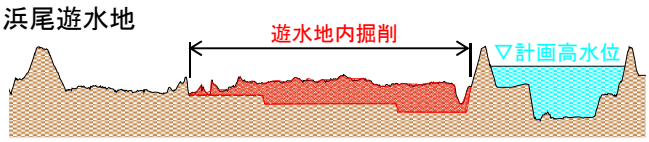
平成23年9月洪水において、資産・家屋が集中する郡山・須賀川市街地区間において、計画高水位を超えて浸水被害が発生したことから、浜尾遊水地の洪水調節容量を拡大（追加掘削）し、下流市街地の浸水被害軽減を図ります。
なお、補正予算により、当該地区の追加掘削を完了させます。





▲　平成23年9月洪水状況（須賀川市釈迦堂川合流点）





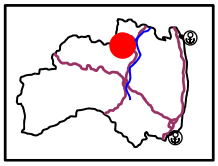
▲　遊水地内掘削のイメージ

阿武隈川水系直轄砂防事業（不動沢第4砂防堰堤）

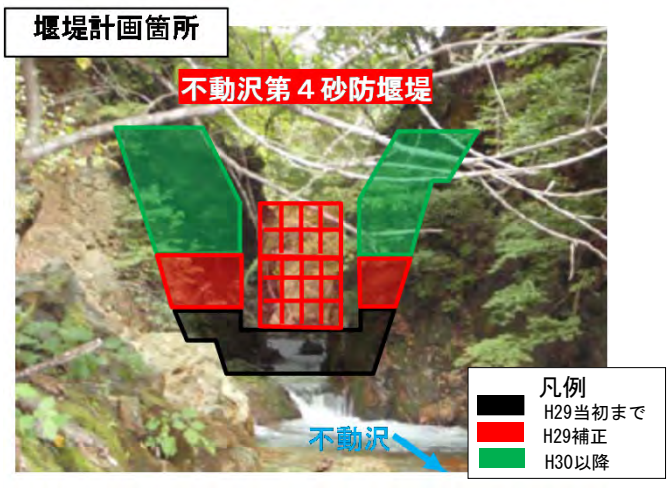
補正予算事業費
140百万円

継続	福島県福島市	河川	直轄

阿武隈川水系（須川流域）では、近年の豪雨等により土砂・流木被害が発生。流域内に多数の崩壊箇所があり、渓流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、再度災害の危険性が高まっています。
補正予算により、土砂・流木災害対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。





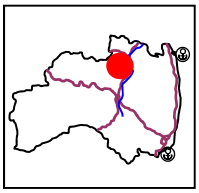


国道13号　福島西道路（Ⅱ期）

補正予算事業費
300百万円

継続	福島県福島市	道路	直轄

福島西道路（Ⅱ期）は、並行する国道4号の交通混雑緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的としたバイパス事業です。



福島西道路（Ⅱ期）　延長6.3Km





開通済
事業中



▲国道4号の混雑状況

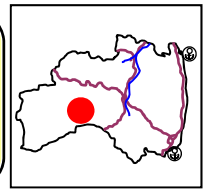
補正予算の充当により、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替性確保ネットワークの整備を推進。

国道121号　下郷田島バイパス

補正予算事業費
100百万円

継続	福島県南会津郡下郷町～南会津町	道路	補助

下郷田島バイパスは、会津縦貫道路の一部を構成し、並行する国道121号の特殊通行規制区間等を回避、災害時の安定的な道路交通の確保や広域観光の促進等のネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲①落石による通行止め状況（平成21年1月）

補正予算の充当により、道路改良工事に着手することが可能となることで、特殊通行規制区間及び防災点検要対策箇所を回避、災害時の安定的な道路交通ネットワークの構築が図られます。